



有田2000 ロータリークラブ



No. 993
Club Bulletin

会長 芝 毅
幹事 森 誠
クラブ会報委員長 永石 睦巳

職業奉仕月間

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日/毎週水曜日 19:00
事務局・例会場/〒643-0025
有田郡有田川町土生409
吉備インターゴルフセンター
TEL0737-52-8960
FAX0737-22-6800
E-mail: info@arida2000rotary.club
URL: http://arida2000rotary.club/

本日のプログラム

令和5年2月1日(水) 第994
ソング「君が代」「奉仕の理想」
会長の時間 幹事報告 委員会報告
ニコニコ箱報告 出席報告
会員卓話 南 良暢君

次回のプログラム

2月 8日 細則による休会
2月15日 会員卓話 前任君
2月22日 細則による休会
3月 5日 有田川町駅伝移動例会

前回の報告 (第993例会)

開催日

令和5年1月25日(水) 19時00～

ソング「手に手つないで」

会長の時間 幹事報告 委員会報告 ニコニコ箱
報告 出席報告

会員卓話 前任君

●会長の時間●

会長 芝毅君

皆さん 今晚は！
メンバーの出席あり
がとうございます。
本日の例会は会員卓
話は、前君です。
よろしくお願ひしま
す。

コロナの関係で外部
から卓話者をお呼びすることができず、会員の皆
さんに負担をおかけして、申し訳なく思っていま
す。

昨日から10年ぶりの寒波襲来、ということで心配
しておりました。

雪道運転 万が一に備えての安心グッズを紹介し
ます。



雪道運転をする場合、立ち往生など万が一に備
えて、次のものを用意しておくで安心です。

(1)防寒着やカイロ、毛布など暖をとるもの暖房
がとまってしまった際の車内温度の低下に備え
ましょう。

(2)飲料水や非常食、モバイルバッテリー、簡易
トイレ、懐中電灯

長時間、車内で過ごすことや夜間のトラブルを
想定して準備しておきましょう。

(3)ブースターケーブル、牽引ロープ、タイヤ
チェーン

バッテリー上がりの際に使用するブースター
ケーブルや発進不能になったときの脱出に役立
つ牽引ロープもあると良いでしょう。スタッド
レスタイヤだけでは対処しきれないほどの積雪
にも対処するため、タイヤチェーンもあると役
立ちます。

(4)軍手、ゴム手袋、長靴、スコップ
除雪ができるものを準備しておきましょう。マ
フラーが雪に埋まると排気ガスが車内に逆流
し、一酸化炭素中毒を起こすおそれがありま
す。

雪道を運転する際は、もしものときに役立つ
グッズをクルマに積んでおくようにしてくださ
い。加えて、出かける前に燃料が十分にあるこ
とを確認しましょう。ただし、気象情報や交通
情報を確認し、大雪や猛吹雪が予想される場
合は、外出の予定を変更したり、移動手段を変
更したりすることも検討してください。

●幹事報告●

幹事 森誠君

例会変更（ホワイト
ボー）

●各委員会報告●

週報委員会 永石睦巳君

ロータリーの友を読む

横組

P3 ロータリーの友 創
刊70周年を迎えて

P20 吉泉 正幸様 茶製造販売業

P30～ バックナンバーでたどる「友」70年
縦組

P17 思いやりの心で！石橋会員 絵本を出版

P22 ウクライナから避難した女子大生を招いて
和歌山城南RC



●会員卓話●

前任君

「最近の状況」

～はじめに～

令和元年の12月に新型コロナウイルスの報告がされてから3年余りが経過し、私たちの生活は一変しました。今回は私や会社を取り巻く環境がどのように変わったか？について卓話します。

～コロナ渦の影響～

このコロナ渦で一つの転機は令和2年の春、緊急事態宣言が発出された時期でした。これを契機に以前までの葬儀の形態が一変し、家族葬オンリーになりました。未知の感染症におびえ、人との接触を控える状況でしたし、その少し前に愛媛県の葬儀式場で感染のクラスターが起こったのも大きな要因の一つとなりました。

それまでは、家族葬を含めた表だって広報しないお葬式は徐々に増えてはいましたが、割合としては3割ほどでした。しかし、宣言発出後はハンコを押したように一変しました。以降は3年弱の間に通常のお葬式は片手で足りるほどになりました。

顕著な例としては、葬儀等の宗教儀礼をしない「直葬」が増えています。経済的な面や遺族の葬儀に対する考え方が大きく影響しているように思えます。また、独り身（ひとりみ）の方の「孤独死」もあり、警察関係や行政当局の方々がお世話に当たってくれます。家族や親戚の人が駆けつけてくれれば問題が無いのですが、駆けつけてくれない場合は行政当局が血縁者を探して連絡を取り、事情を説明しお願いをする事となります。最悪見つからない場合や血縁者が見つからなくても疎遠となっていて、断られた場合は、市町村の福祉担当部局の役職者が代理人となり死亡届を提出し、費用は公費でまかなう事になります（公費を使用すれば、宗教儀式は出来ません）。また、行旅病人（こうりょびょうにん）及行旅死亡人（こうりょしぼうにん）取扱法は文字の通り旅行中の方や現住所が当該地域に無い方が亡くなった際に家族が判らない場合に適用されますが、先に述べたのと同様に行政機関にて処理されます。私も1度だけ経験があり明恵峡温泉の下の有田川で発見された故人を火葬場までお送りしたことがあります。

～テレビCM～

最近テレビCMをご覧になって感じることはありませんか？私は自らの業界のCMが多くなってきたように思います。現在、「小さなお葬式」、「よりそうお葬式」、「らくおうセレモニー」の3本が目にとまると思います。それぞれの内容に



●会員親睦委員会 中屋喜臣君

加納君の歓迎会開催

日時 2月25日（土）18時から

場所 橘屋

会費 8,000円

●ニコニコ箱●

芝毅君：前君 寒い中ありがとうございます。

森誠君：みなさんこんばんは！寒い中が続きそうですが体調に気をつけて本日もよろしく願います。又、前さん卓話宜しく願います。

南良暢君：高速道路通行止めにつき早く帰りたいです。前さん本日宜しく願い致します。

中屋喜臣君：皆様お疲れ様です。本日の卓話前さんよろしく願います。

下林善信君：前さん本日の卓話宜しく願い致します。先週の啣酒会初めて全問正解でした。

永石睦巳君：前さん本日は宜しく願い致します。

前任君：本日の卓話つまらないものかもしれませんがよろしく願い致します。

●出席報告●

佐原伸哉君



	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	15名	9名	60.0%
今年度平均		11.5名	76%

については後でお話しますが、民放の各時間帯でCM放映されています。そんな中で昨年の夏頃から「公益社」のCMが目につくようになりました。この「公益社」ですが、関西では大手の葬儀社で大阪と京都の2社があります。本家は大阪市の北浜に本社のある「公益社」です。会社法人化は昭和7年（1932年）となっており日本で初めて株式を上場した葬儀会社であります。現在では関西圏（大阪・兵庫・奈良）と首都圏（東京・神奈川）がメインのエリアとなっています。一方京都「公益社」の会社法人化は昭和13年（1938年）で大阪公益社からの「暖簾分け」のような形です。公益社に勤務し独立する（修行に来ている場合も含む）際に許可を受ければ「公益社」と名乗ることが出来るということです。この「公益社」は通常の葬儀はもちろん社葬や宗教団体のトップ（仏教での本山の管長等）も数多く手がける業界で言うところの最大手ですから、それぞれの営業エリアの中でのシェアは群を抜いていました。そのような会社が『家族葬は公益社へ』とナレーションするテレビCMを制作したことに少なからず衝撃を受けました。それも、大阪・京都両方の公益社がCM放送していました。関西の雄である両公益社が家族葬をCMでアピールしなければならない状況になっている裏付けだと思いました。

～小さなお葬式、他～

「♪小さなお葬式！」や「♪よりそう！」のフレーズでテレビにて宣伝している葬儀社ですが、私の事業とは決定的に違う点があります。私の家業は有田地域のごく一部が営業エリアであり、地域の一番店は有田クラブに所属している上野山会員の「オレンジ・ライフ」で二番店は有田南クラブ所属の中会員の「中善商店」であります。規模の大小はあれども受注から施工、葬儀後のアフターフォローまで事業の一環として取り組んでいます。この「小さなお葬式」や「よりそうお葬式」同様の形態として「イオンのお葬式」等もありますが、いずれも日本全国を網羅している会社となっています。しかし、葬儀の受注のみで実際の施工に関しては各地の葬儀社に丸投げ状態です。和歌山県では和歌山市、田辺市、新宮市にある葬儀社が提携をしているようです。最安のプランで8万円～9万円ぐらいです。もちろん宗教的な儀式は無く火葬場へ直行となります。提携葬儀社はプランに応じて実際に施工しますが、必要なモノやサービスは原価ベースで積算され、これに紹介手数料を支払うと手元に残るのはサービスに従事した1日分の人件費がギリギリ残る状態です。ですから、

- －従事者は1名に限る（業務全部を行う）－
- －外部への業務委託はしない（寝台車を持っているのが必須）－
- －通常火葬までは24時間以上経過後なので

日数に応じた賃金は出ない－

－火葬場で代金決済後は一切関知しない－

このような仕組みなので提携に参加する葬儀社は少ないですし、私も現状では提携を考えていません。

～オミクロン株になってからの年末年始の状況と死亡者～

現在、第8波がピークを越え収まる方向なのですが、まだまだ感染は続きそうです。昨年12月の下旬から和歌山県は人口10万人あたりに換算すると、全国平均を上回っています、また、有田地方（湯浅保健所管内）も同様で且つ和歌山県の平均をも上回る日が続きます。実際に確認したわけではありませんが、病院や高齢者福祉施設等で感染が多いと言う話を聞く機会が増えました。感染力が強いのが特徴なので、細心の予防対策を講じておかないとすぐに感染してしまいます。私の周りでも、知人が感染した話を聞くことが多くなり、症状自体は初期の新型コロナウイルスの時よりは軽いと聞いています。あくまでも聞いた話だけです。医療関係者に確認を取ったわけではありませんが。

今年の1月中旬までに有田聖苑火葬場（有田地方の内湯浅町と旧・清水町の二川から上流を除く）管内で令和2年以降約30名の方が火葬されているようです。

私も8名の方を火葬場までお送りさせていただきました。そのいずれも高齢者の方でした。特に昨年末から正月明けに5名の方をお送りし、それ以外にも依頼がありましたがどうしても都合がつかなくてお断りしました。ちょうど湯浅保健所管内が全国平均を上回った時期と合致します。

～今後は？～

政府や関係官庁では、感染症法での2類から5類に引き下げる検討に入り、今春以降で実施する方向とニュースでアナウンスされていました。厚生労働省と国土交通省から全国霊柩自動車協会を通じて、新たなガイドラインが示されました。

－基本的に陽性者が亡くなくても、通常通りの扱いとする－

－鼻や口等の詰め物を施されていれば納体袋に入れなくて良い－

－火葬については24時間を経過した後－

－自宅等々に連れて帰るのも可能－

ただ正式に引き下げが確定していないのと、最初のガイドラインの時も搬送業者の事項と医療関係や高齢者施設関係との認識がズレていたので今回もしばらくはギクシャクしそうに思います。

これからは様々な規制が緩められウイズコロナの時代になっていくと思いますが、一人一人が感染しないように十分注意した行動が求められると思います。

閉会点鐘 芝会長